

「いじめの防止等のための基本的な方針」における

いじめ防止対策推進法の運用等に関する指針（ガイドライン）の 策定に関する規定事項

◆ 9 頁

(2) いじめ防止基本方針の策定と組織等の設置等

○ いじめ防止基本方針の策定

地方公共団体は、国の中長期的方針を参照して、地方いじめ防止基本方針を策定するよう努め（第12条）、学校は、国の中長期的方針又は地方いじめ防止基本方針を参照して、学校いじめ防止基本方針を策定する（第13条）。このような意味で、国の中長期的方針は、国と地方公共団体・学校との連携の骨幹となるものである。

また、文部科学省は、法や国の中長期的方針の内容をより具体的かつ詳細に示すため、協議会を設けるなどして、具体的な運用等の在り方に関する指針を策定する。

◆ 30 頁 注23

なお、国は、児童生徒の自殺が起きたときの調査の指針策定後の、各自治体における運用状況や、いじめ防止対策推進法における重大事態への対処の規定等を踏まえ、背景調査の在り方について、必要な見直しを検討し、可能な限り速やかに、一定の結論を得る